協働のまちづくり

つながる元気、ひろがる協働

支え合う地域社会を目指し、市民活動団体が行う地域の絆を強め、協働のまちづくりにつながる事業を支援します。

市では、支え合う地域社会を目指し、市民活動団体（区・グループなど）が行う自主的で、主体的な地域に根ざした市民活動事業を支援し、幅広い市民活動事業の輪を広げることを目的に、つながりひろがる地域づくり事業を補助します。

■補助対象団体は？

地域に根ざした市民活動団体で、次のいずれにも該当することが必要です。

①安曇野市内に活動拠点を有していること

②市民が5人以上構成員となっていること。

③団体設立目的、組織、代表者などに関する定めがあること

④活動実績があること

■対象事業は？

安曇野市内で行う協働の啓発を伴い、地域との絆を強める事業で次のいずれにも該当することが必要です。

①自主的、主体的に取り組む市民活動事業で、モデル的で、発展性があること

②新たな地域世代間等市民交流機会の創出が図れること

③経済的、精神的に自立を目指し、継続性が見込めること

④国・県・市から助成を受けていないこと

⑤宗教関連・政治関連事業でないこと

⑥特定の企業、団体および個人の利益を追求する事業でないこと

【事業例】

・伝統行事の継承

・郷土の宝探しと郷土史マップづくり

・地区防犯パトロールと子どもの交流

・里山・森林の整備

・ホタルの復活　など

※総合支所ごとに選考委員会を設置して、審査・選考を行います。

■補助金交付額

対象経費の2分の1以内（限度額10万円）

※対象経費とは、補助対象事業の実施に要する経費から当該事業収入などの額を除いたものです。

※補助対象期間は、単年度です。

■事業成果発表会

交付を受けた団体同士の交流と協働の啓発を図るため、実施事業についての成果を発表する事業成果発表会を一般公開で行います。市民活動団体の自らの評価として発表し、意見交換などを行います。

つながりひろがる地域づくり事業補助金

5／1（火）～5／31（木）　第1次申請の受付を始めます

■申請受付場所　申請団体の活動拠点がある各総合支所地域支援課まちづくり推進係へ持参してください。

■提出書類　①つながりひろがる地域づくり事業補助金申請書（様式1号）

②市民活動団体の規約　③役員名簿　④予算積算資料

※申請書は、各総合支所地域支援課または市ホームページからダウンロードできます。

■申請先・制度に関する問い合わせ

各総合支所地域支援課まちづくり推進係

豊科（TEL72･3111）穂高（TEL82･3131）三郷（TEL77･3111）堀金（TEL72･3106）明科（TEL62･3001）

安曇野庁舎内企画財政部まちづくり推進課（TEL71･2000）

黒沢洞合（どあい）公園しゅん工

中学生とともに考えた自然を生かした公園が完成

公園とその周辺には、良好な自然環境が残り、昆虫や鳥など多くの生物を見ることができる

市教育委員会が整備を進めていた黒沢洞合自然公園のしゅん工式が3月8日、現地で行われました。

式には、計画の段階から参加してきた三郷中学校の3年生など関係者約200人が参加し、3年を掛けて造りあげた公園の完成を祝いました。同公園は、生徒たちが考えた黒沢自然公園プランをもとに計画され、設計をはじめ工事にも生徒たちが協力し、自然を生かした公園になっています。園内には、ビオトープ池や自然観察などができる散策路、バイオトイレなどがあります。

健康づくり計画

安曇野市の健康づくり計画を策定しました

昨年から市の健康づくり推進協議会が策定を進めていた安曇野市健康づくり計画がこのほどまとまりました。

市として総合的な健康づくりを推進するために、今後この計画をもとに具体的な取り組みを進めていきます。市民の皆さんにも健康における安曇野市の現状を知っていただき、日ごろの健康づくりに役立ててもらうため、今月の広報あづみのからこの計画についてお知らせしていきます。（28ページ参照）

健康づくりを効果的に推進するため、具体的な目標と目標値が設定されている

子どもの安全

今春、市内の小学校に入学した児童に防犯ブザーを配布

市内の新1年生約940人に配布された防犯ブザー

学校教育課では、市内にある10小学校の新1年生に防犯ブザーを配布しました。

これは、登下校などの際に不審者の出没や犯罪に巻き込まれないようにするために、昨年の1年生から配布をしているものです。

児童には、不審者などに出会ってしまったときは、防犯ブザーを鳴らすように指導しています。防犯ブザーの音が聞こえたときは、子どもたちの救護や保護に、地域の皆さんのご協力をお願いします。